

歯からヒトをわかる ～歯科記録に基づく個人識別と、 身元不明社会をつくらないための方策を考える～

犠牲者を出さない防災・減災の取り組みは当然ですが、現実には不幸にして亡くなってしまう方が生じるのも事実です。犠牲者の方々の尊厳を守るため、身元を明らかにし、帰るべき場所に早く確実に帰す方策も考えておかなければなりません。

平時でも発見例が増加する身元不明者や、大規模災害時の発生が予想される多数の身元不明者をいち早く個人識別するためには、歯の所見は大きな価値をもつ情報となります。死後も残る可能性が高い歯から個人を同定する方法を通して、身元不明者を減らす方法を考えていきたいと思います。



東北大学大学院歯学研究科
歯科法医情報学分野
東北大学災害科学国際研究所
災害医学研究部門災害口腔科学分野（兼務）

鈴木 敏彦 先生

岩手県生まれ。東北大学歯学部卒業。
博士（歯学）、歯科医師。
2013年から東北大学大学院歯学研究科
准教授。専門は形質人類学、法医学、解剖学。2013年東北大学総長教育賞受賞。

2025年5月22日（木）
16:30～17:30

WEB 開催
（ZOOM）

本セミナーは医学系研究科系統講義コース科目等の授業として振替可能です

お申し込み・お問い合わせ

東北大学災害科学国際研究所
「災害と健康」プロジェクトユニット
<http://www.irides-pudh.med.tohoku.ac.jp>

